

❀春になって、あたたかくなると❀【考え方・書き方】

4年 名前(石川 太郎)

春になって、自然のようすは、どのようになっているか考えてみよう。

教科書6,7ページ「少し前のようす」と「このごろのようす」の写真をくらべて、ちがっているところを見つけてみよう。なぜ変化したのかな？

サクラの木のようなようすは…？
川の近くや田んぼのまわりの草のようすは…？
なぜ変化したのかも考えて書いておこう。

家のまどから見える今の自然のようすは、3月のころとくらべてどんな変化があったかな？書いてみよう。(家のまわり、家の近くの自然のようすでもよいね。)

草花や木などの植物のようすは…？
鳥や虫などの動物はどうか？
3月のころのようすを思い出して、変化したところを考えよう。

この後、夏になると、どんな変化をするか予想してみよう。

夏になると…
草花や木などの植物、鳥や虫などの動物は、
夏になっても同じかな？これまでの生活を思い出してみよう。

家のまわりで植物や虫、鳥などをさがしてみよう。見つけた生物を記録しておく。

(見つけた生物)

名前がわからなかったら、「白い花」「○○
みたいな虫」のような書き方でもよいよ。

(見つけた日) 月 日 (天気)

(絵)

教科書191ページをさんこうにしよう。
12ページ,14ページにも、観察記ろくの例があるよ。
見つけた生物について、絵と文でくわしくかこう。
どんな色をしているかな？ どんな形かな？
大きさはどれくらいかな？ ものさしではかれるかな？
どこにいたかな？何をしていたかな？
ふしぎに思ったことも書けると、すごいね。
植物は、このあと夏にかけてどのような変化をするか予想してみよう。
虫や鳥は、このあと夏にかけてどのような変化をするか予想してみよう。